

千葉経大新聞

第61号行
千葉経済大学
千葉市稲毛区轟町
3-59-5 (〒263-0021)
TEL.043(253)9111(代)
FAX.043(254)6600
http://www.cku.ac.jp

ミッドコロナの時代 【三密(親密・緻密・濃密)】の土壤で 学修機会を確保する

学長 佐久間 勝彦



令和2年度の前期は、新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言発出を受けて、遠隔授業に依拠する日々を送ってきました。コロナは

知らないうちにうつされて、気づかぬうちに人にうつしてしまします。学生の「健康・安心・安全」を最優先に考えての対応です。全国の大学がそのような体制に切り変わりましたので、文部科学省は6月5日、ガイドラインを発出して、ミッドコロナ下での大学運営指針を示

新型コロナウイルス感染症 拡大防止のための本学の取り組み



学部長 山浦 裕幸

本学では、本年度前期、新型コロナウイルス感染症の拡大により、面接(対面)授業から遠隔授業への授業形態の変更をはじめとし、課外活動の中止、学内施設の利用制限等、三密を極力避ける形で感染症拡大防止に努めてきました。

幸いにも前期中において本学関係者の感染は確認されていませんが、一方で、教職員と学生、学生同士のコミュニケーション不足等を理由とした、大学生活に対する不満や不安の声も聞かれます。本学としては、ウィズコロ

ナとの状況において、より質の高い学修機会や学生同士のコミュニケーションを図る機会を提供するために、後期以降は感染症拡大防止対策に努め、再度開講していきます。

①施設利用について

校舎入口にサーマルカメラを設置し、入館者(学生・教職員・業者等)は、発熱症状がないことを確認したうえで、手指の消毒を済ませて入館してもらいます。発熱症状が感知された学生は、保健センターに向かわせ、その指導により速やかに帰宅させることとします。

校舎入口のサーマルカメラ



教室は、清掃業者によるドノブやスリッパ等の消毒を行い、手指の消毒液の配置をします。また、パソコン教室は消毒液の配置に加えて席間にアクリル板を設置しています。学食(学生ホール)は、弁当販売のみとし、椅子の配置も片側だけの使用とします。また、混雑の緩和のため、空き教室で昼食をとることを学生に推奨します。

②授業について

教室での授業では、教員と

て、「卒業認定・学位授与の方針」を踏まえた学修機会の提供に努めます。キャンパスや教室では「三密(密閉・密集・密接)状態の回避に万全を期すことはもちろんですが、学校というものは、そもそも【三密(親密・緻密・濃密)】の土壤に成り立っています。

友達や先生と「親密」な人間関係を築き、「緻密」に計画された授業等で能動的な学修を展開し、「濃密」な時間

に身を置いて、社会人基礎力や人間力、そして専門性を磨く。それが「大学」という世界なのです。千葉経済大学はこの社会的な使命を担い、人生1000年時代を生きる土壤を耕す「密度の濃い・重厚な日々」を学生に提供していきます。

学生はマスクの着用を義務とし、学生は一定の間隔を空けて着席したうえで講義を受けることにします。また、教室の空き状況等を開示することにより、学生が授業の空き時間に三密を避けて休むことができる場所を提供します。

③課外活動について

課外活動については、感染症拡大防止のためのガイドラインを作成し、このガイドラインを満たす課外活動団体のみの活動を許可することにします。また、学生に対しては、学外においても三密を避けた行動をとることや手洗い・うがいの励行をガイダンス等により、継続的に注意喚起していきます。

こうした感染症拡大防止対策を行ったうえで、面接授業や課外活動を行うことにより、学生が充実した学生生活を送れるように努めてまいります。

千葉経済大学・千葉経済大学短期大学部と 公益財団法人千葉県文化振興財団は 相互連携協定を締結しました

千葉経済大学・千葉経済大学短期大学部と公益財団法人千葉県文化振興財団は、相互連携協定を締結しました。



1月31日に千葉県文化会館にて協定の締結式が行われ、千葉経済大学・千葉経済大学短期大学部佐久間勝彦学長と公益財団法人千葉県文化振興財団永井俊秀理事長が、協定書に署名を行いました。

両者は、若い学生たちが、将来は地元経済界で活躍することに加えて、地域文化の創造や振興の担い手となるよう人材の育成を行っているところであり、文化芸術事業への参加など、連携・協力を図ってきたところです。

本協定は、これまで以上に相互協力関係の充実を図り、深く連携しながら、お互いの持つ特性を有効に活用し、学生の人間性を高め、千葉県文



化の一層の振興に取り組むことを目的に締結するものです。

○協定の内容○

(1)文化芸術事業等への参画によるボランティア活動推進に関する事

(2)地域文化の創造や振興の担い手となるような人材育成に関する事

(3)地域振興に向けた文化的な取り組みと教育効果を高める活動に関する事

(4)地域の魅力を最大限に伝えられるよう効果的な情報発信に関する事

(5)その他前条の目的を達成するために必要な事項に関する事

今後、さらなる地域活性化に向けて、連携の効果的かつ効率的な推進を図ってまいります。

(リンク)
公益財団法人
千葉県文化振興財団
http://obs.or.jp/

株式会社千葉ジェッツふなばしと オフィシャルサプライヤー契約を締結しました

学校法人千葉経済学園と株式会社千葉ジェッツふなばしは、両者が相互協力関係の充実を図り、深く連携しながら、お互いの持つ特性を有効に活用し、学生の人間性を高め、千葉県スポーツの一層の振興に取り組むため、オフィシャルサプライヤー契約を締結しました。

1月14日(火)、千葉経済大学短期大学部にて契約の調印式が行われ、佐久間勝彦学長と米盛勇哉株式会社千葉ジェッツふなばし代表取締役社長が契約書に署名を行いました。

短期大学部の授業における千葉ジェッツふなばしからの講師招聘、地域振興、情報発信などについて連携協力を行います。

また、附属高校のバスケットボール部との交流練習も行います。

今後は、さらに人材育成やスポーツ振興に向けての連携、効果的かつ効率的な推進を図ってまいります。

調印式の模様は、1月14日(火)の千葉テレビのニュースで放送され、1月15日(水)千葉日報朝刊でも掲載されました。



(リンク)
株式会社
千葉ジェッツふなばし
https://chibajets.jp/

父母の会会報

父母の会の活動紹介

父母の会会長 岡田 由香



例年父母の会では、オープンキャンパスのお手伝い、秋の学園祭への出店を中心に活動しています。

年3回の理事会では、大学との情報共有、先生方への相談など、普段わからないことを

保護者との個別面談の意義

父母の会顧問 内山 隆



新入学生のご父母の皆さまには、例年の入学式後の父母の会の紹介もできませんでしたが、また、現在でも多くの不安をかかえた在学生同様、上級学年の保護者の皆さまにとりましてご心配の毎日かと思えます。

予定されていた入学式の当日、学長は新入生にむけて本学HPのFacebook上で、「この難局を乗り越えることも本学での学びである」と伝えていきます。同様に私たち教職員も一人一人の問題として向き合わねばなりません。

第1回理事会や定期総会も書面決議となり、5月16日に予定されていた個別面談もできませんでした。新入生とは顔を合わせることもないまま、授業が開始されました。

型コロナウイルスの感染防止のため、さまざまな制約があり通常とは違ったアプローチをしなければならぬ状況になりました。

前期カリキュラムにおいては、リモート、レポート提出などによって代わり、対面の授業もままならず、充実したキャンパスライフとはほど遠い状況となり、特に一年生の保護者の皆様は、大変ご心配のことと存じます。

全てに関して従来通りに活動が出来なくなるため、今後父母の会といたしましては、来年度以降どのような活動をしたいのか、原点に立ち返って考え、お子様が安心して大学生活を送れるよう、少しでも力になればと思っております。

つ、日ごろ大学に來られる機会の少ないご父母の方々の親睦が、再開され、深められますよう、今後の実施を準備し、次回のご参加をお待ちしております。

ちば産学官連携プラットフォーム活動報告



「大賀ハスマつり」でのボランティア参加(ポッチャ体験会) (写真は令和元年 今年中止)

千葉経済大学と千葉経済大学短期大学部を含む、千葉市内(一部市外近隣を含む)12大学・短期大学は、各大学・

短期大学の「教育改革」を推進するとともに、地域と共に生きる大学として、地域の発展に寄与することを目的に「ちば産学官連携プラットフォーム(PF)」を形成しています。

平成30年8月の締結式以降「競争から共創へ」というスローガンのもと、加盟校間の単位互換や、授業の共同開発、社会人向け講座、来年開催予定のオリパラを見据えた地域のイベントでのボランティア活動など、教育活動・学生募集・就職支援・生涯学習・地域支援等の各分野で、様々な連携活動を行っています。

一昨年に引き続き、昨年12月には、本学をはじめ千葉市内の大学生、短大生、高校生

がお互い意見を出し合い、共同で企画し運営した「こどもメリクリカフェ」が、本学学生ホールにて開催されました。当日は120人を超える地域のお子様・保護者の皆様にお越しいただきました。

また、昨年6月にはPF加盟校の学生たちと一緒に「大賀ハスマつりボランティア」を共同実施しました。

ボランティアでは、来場者の誘導をはじめ、ポッチャの無料体験会の開催、パラリンピック紹介パネルの設置などを行い、2020東京オリパラのPR活動を行いました。

今後も、他校との連携した活動をおして、千葉市の活性化を目指すとともに、学生の教育活動にも取り組んで参



去年12月の「こどもメリクリカフェ」の様子(大学学生ホール)

博物館館園実習・見学実習

8月25日(火)〜27日(木)まで、博物館学芸員課程館園実習及び見学実習が行われました。



前期はコロナの影響で、対面の実習が4回しか行われませんでした。

そのため、前期で行う予定であった、巻物の取り扱いと、和本の政策を館園実習の中に取り入れられました。



学生たちは、虫損や剥がれのある300年前の巻物を注意深く取り扱っていました。

また和本の政策では、複雑な糸のくぐらせ方に苦労しながらも、それぞれが「自分の一冊」を作り上げていました。

見学実習は、26日に千葉県立中央博物館、27日に千葉市立郷土博物館で行いました。

今年はコロナの影響で団体見学ができず、例年のようにバックヤードの説明を受けられなかったのが残念でした。

3日間の実習で、学生たちは学芸員の仕事の大変さを体験できたと思います。

オリジナル就職支援プログラム

『夏季就活塾』

夏季休業中の9月9日(水)・10日(木)、就職活動に必要な準備事項を実践形式で練習し、そこから見える現状を理解し、課題を明らかにすることを目的として、『夏季就活塾』を実施いたしました。

これから就職活動を始める3年次生を中心に延べ83名の大学生が参加して、「エントリーシート」の書き方や「求人票の見方」、「自己PRについて」を受講しました。

今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、グループワークではなく講義形式となりましたが、参加した学生たちはみな真剣に取り組んでいました。

さらには、現在多くの企業が導入しているインターネットを通じてのWEB面接について「WEB面接対策講座」でWEB面接ならではの注意点やコツを学んだ後に「WEB面接実践練習」で実際に一人ずつWEB面接を体験しました。

参加した学生からは「このセミナーを聞いて自分が何をすればいいのか明確に分かったのが一番の収穫です。」「初めて知る事が沢山あり参加して良かったと思いました。」という感想がありました。



保護者の皆様へ就職支援情報のお知らせについて

キャリアセンターでは、就職活動イベントや講座の開催等の就職支援に関する情報を保護者の皆様にもご承知おきいただきたく、大学HP内の『保護者の方へ』ページの「お知らせ」に掲載しております。

今後開催される就職活動イベント等についても随時お知らせいたしますので、保護者の皆様からも、お子様に積極的に参加するようお願いいたします。

学生の就職活動を取り巻く環境は年々変化しています。

親世代とは異なる就職環境を理解し、就職活動に取り組むお子さまへの接し方等について理解を深めていただく一助となれば幸いです。

千葉経済大学 CHIBA KEIZAI

保護者の方へ

分動画

重要なお知らせ 2020年08月07日



同窓会会報

令和2年度 同窓会定期総会開催報告

令和2年8月29日(土)に、今年度の同窓会定期総会が千葉経済大学内の会議室にて開催されました。

例年、7月の最終土曜日に定期総会と懇親パーティーを開催していましたが、今年度につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催を1ヶ月延期し、懇親パーティーの開催を自粛、定期総会のみ開催をさせていただきました。運びとなりました。

一年一度の定期総会への参加を楽しみにされていた会員の皆さま方には、大変申し訳ありませんでしたが、現在の状況を鑑みての苦渋の判断だったことをご了承いただければ幸いです。

やはりコロナ禍の影響から

か参加される会員の方が少なかったようですが、議長に一人というご返事が数多く同窓会事務局に届いておりました。ご賛同いただきまして誠にありがとうございました。

総会では、鹿島会長の挨拶に始まり、山浦経済学部長から日頃のご支援に関する御礼が述べられ、本学の近況報告が行われました。

各議案につきましては、異議なく承認・議決されましたことをご報告させていただきます。

来年度の開催は、7月最終土曜日を予定しておりますので、万障繰り合わせの上、ご参加いただけますこと、同窓会事務局一同お待ちしております。



卒業生紹介

平成18年度経済学科卒業
 裏田 真吾



私は在学中硬式野球部に所属し、最終学年は主務として学生時代を過ごしております。部の目標は千葉県大野

球1部リーグ昇格でしたが、私の在学中に達成することはできませんでしたが、その時に学んだことは以下の3点です。

- ・熱意を持って物事に取り組むこと
- ・自分に合った工夫を取り入れること
- ・右記2点を継続すること

そして、大学を卒業し社会人となりました。一度転職をし、一般企業から医療機関へ就職し人事・給与の仕事へ従事することとなりました。本

業の傍ら中学生の野球指導にも邁進し、全国大会で二度の決勝進出を果たすも二度とも惜敗致しました。指導の原点となったのは大学時代に主務と兼任していた学生コーチで培った経験です。

その後結婚、子育てを期に一度指導の現場から退き、一念発起し労働法及び社会保険に対する専門家である「社会保険労務士」の資格取得に邁進しました。ここでも働きた

又是对面も可能や執筆活動、そして複雑かつ毎年多くの改正が行われる労働法や年金制度を始めとする社会保険制度について、「わかりづらい法律をわかりやすく」を念頭におき日々ご相談者様に対応させて頂いております。また、わからない人が悩んでいるという当事者意識に立った対応を心がけており、随時ご相談を受け付けております。

今の自分があるのは母校で過ごした4年間が大きな起点となりました。今後何らかの形で母校に恩返しができる日を楽しみに、日々研鑽を積み精進していく所存です。

九州地方 豪雨災害への募金活動を行いました

令和2年7月に九州地方を襲った豪雨災害で被災された皆様の支援になればとの思いから、「千葉経済学園ボランティアセンター」では、8月8日(土)、9日(日)の2日間、本学と相互連携協定を結んでいる千葉都市モノレール社の動物公園駅構内にて、募金活動を行いました。

当日は、本学園(千葉経済大学、千葉経済大学附属高校)の学生・生徒、教職員、及びモノレール社の社員の方を合わせ、2日間で延べ32人が一丸となり汗を流しました。

コロナ禍での募金活動であったため、募金額をいかに集めるかではなく、学園としての気持ちを全面に出す方向で、活動場所は、乗降客数が最も多いモノレール千葉駅を断念し、換気や安全対策のとりやすい動物公園駅としました。参加者全員がマスクを着用



し、手のアルコール消毒を定期的に行い、3密に十分注意しながら活動を行いました。

また、大きな声で募金の呼びかけを行うのではなく、予め附属高校の書道部の生徒が作成した「募金お願いします」の表示や掲示等を持ち、身振り、手ぶりで、募金をしてくださった方々へ感謝の気持ちを伝えました。

親御さんより硬貨を受け取り募金箱に入れてくださるお子さんなど、多くの皆様より温かいご協力をいただき、誠にありがとうございました。

集まった募金(16,852円)は、九州地方の社会福祉協議会等に全額寄付いたします。

今後、本学園では、引き続き募金活動を行うとともに、種々のボランティア活動などを積極的にを行い、地域社会に貢献して参ります。

新任教員からのメッセージ



青木 慎

今年度から新任の教員となりました青木慎です。私の主な担当科目は、マクロ経済学です。

マクロ経済学の代表的な理論の1つに、「オーケンの法則」というものがあります。この法則は、失業率が上がると、経済成長率が低くなり、反対に、失業率が下がると、経済成長率が高くなるということです。経済成長率は、所得の増加率と考えることができます。

現在、コロナ禍の影響で、総務省の統計によると、完全失業者数は2月時点から6月時点(執筆時「8月」)を比較して36万人増加しました。オーケンの法則によれば、今年の4-6月期の経済成長率は必然的にマイナスになることが予想できます。ついでに言えば、この影響は、1、2年度前に比べて今年度の4年度の学生からすれば、就職活動によって内定をもらう大きなハードルになると考えられます。このように、マクロ経済学からの経済全体の流れを読む力は、4学年の就職活動のように何か新しい挑戦をするタイミングを計るときに有効に活用できます。

学生生活の4年間は、とても貴重な時間です。4年後は、就職をして自分で給与を稼ぐ必要があります。その将来を見据えて、高度な技術や専門



馬場 大樹

4月より着任いたしました、馬場大樹と申します。社会科公民科教育法等の教職課程の科目を担当しています。「学ぶ」「教える」といった営みについて、教育学という学問を通じて学んできた立場として、みなさんには「遊び」としての学びにたくさん触れてほしいなと思います。高校までの期間では、どうしても大学受験などのために「役に立つ」学びが求められてしまっています。

しかし大学は違います。確かに資格取得や社会人としての能力など、一部「役に立つ」学びも必要ですが、大半の授業は「役に立つ」から開講されているわけではなく、講義は「役に立つ」から開講され、私たちがはなげ、何を大学で学ぶのしょうか?それは、面白いから私たちが「遊び」に興じるように、面白いから学ぶのです。そして、何を学ぶかはみなさん次第だと考えています。このような、大学以前には触れ

的知識を磨きます。所得の格差は、この4年間で培われた社会に求められる能力の水準にあるといっても過言ではありません。一歩ずつ着実に自身の技術や知識を高められるように、私も助力していきます。どうぞよろしくお願いたします。



宗村 敦子

私は西洋経済史・外国史概説・世界史概説の講義を受けてもっています。着任早々の外出自粛を受け、とうとう受講生の方たちとお会いできなかったにもかかわらず、前期はオンライン授業を楽しみることができました。課題が多くないか、質問の意図が伝わりにくいのではなど心配しましたが、熱心に取り組んでいただきました。

さて、世界史というと、暗記が苦手という方も多いのではないのでしょうか。ですが大学で学ぶ歴史には覚えることよりも調べるものが多く、研究者も知らない領域が広がっています。

未知の事柄を前に右往左往している私を見て、ぜひ皆さんにも安心して授業に臨んでほしいと思っています。

また歴史家というと、資料室で文献ばかり読んでいたり誤解されることがあります。実際の資料調査ではフィールドワークを踏むことが多々あります。私には「歴史をする」という感覚があるのですが、それは歩く楽しみや、人から話を聞く喜びなのだと思います。大学での学びの様々な側面に触れることで、この楽しさを知っていただきたいと思います。

大学祭中止のお知らせ

11月14日・15日に予定しておりました第33回大学祭は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から残念ながら中止といたしました。

開催については学生の皆さん(大学祭実行委員会)と教職員(学生部)が話し合い、大学祭実行委員会より「大学祭における消毒薬や手袋などの使用が医療目的での使用の妨げになってはいけない」「前期授業は教室ではなくウェブでの授業であったため、顔を

合わせたの打ち合わせが難しい」「従来の大学祭のスタイル(特に模擬店など)では3密が避けられない」といった説明があり、中止を決断いたしました。

しかし、たとえコロナ禍であらうと感染防止に十分配慮した形で、大学祭の代替となるイベントを行えないかを検討中です。「1年生にキャンパスライフの楽しさを実感してほしい」「卒業まで数カ月となる4年生に思い出に残る

総合図書館企画展

「躍進する『千葉ジェッツふなばし』」優勝へのシミュレーション」開催中

総合図書館では本年1月に千葉経済学園と「千葉ジェッツふなばし」がオフィシャルサプライヤー契約を締結したことを受け、左記の通り千葉ジェッツふなばしの紹介展を開催しています。

「千葉ジェッツふなばし」は船橋市をホームタウンとするプロバスケットボールチームです。2018-2019シーズンではBリーグ(国内男子プロバスケットボールリーグ)東地区で優勝し、オー



機会を作りたい」「日頃の課外活動の成果を発表できる場を提供したい」という熱い思いが、大学祭実行委員会にも学生部にもあるからです。

昨年度の大学祭テーマは「ZERO」でした。女優である川口春奈さんを迎えてのトークショーには、大勢の皆さんに来ていただきました。来年度の大学祭は、再度「ゼロからの出発」になるかもしれません。

学生の皆さんと教職員が協力して知恵を出し合い、新たな大学祭づくりに向かって進んでまいります。



- 開催期間 5月11日(月)～11月13日(金)
- 開催場所 千葉経済大学総合図書館2階閲覧室
- 開館日 図書館開館カレンダー
- 入場 無料(一般の方も見学できます)。
*入館時はマスクを着用してください。
- 問い合わせ先 千葉経済大学総合図書館
TEL 043(253)9941



大学多目的グラウンドの設置について

人工芝ソフトボール場兼フットサル場

2020年4月1日～2020年10月20日にかけて旧短大校舎跡地約4000㎡に大学の多目的グラウンドを施工します。ソフトボール及びフットサルコートラインを引き、硬式野球用のブルペンも2か所(北側、東側)設置します。

設備として、人工芝はZOMARINスタジアムと同様のミズノ製人工芝を採用。特殊捲縮加工により、耐久性や衝撃吸収性に優れ、転倒等によるケガを抑え、ゴムチップも飛びにくい効果があり誤飲防止になります。また、夏季の気温が高い時期でも人工芝自体に温度抑制機能がある為、熱中症の予防になります。

暗渠管及び側溝を施し雨によるグラウンドコンディショニングの影響を受けにくい仕様となっております。

防球ネットは学外へボールが出ないように事故防止の為、ボールの高さを25mと高く設置しました。ネットは、近隣の景観を損なわないブラウン色にし、ポール(鋼管部)はグラウンドになじむ落ち着いたネイビー色にしました。

夜間照明器具は、調光式LED投光器を採用し、省エネや長寿命を実現します。

足洗い場及び散水栓を設置し、手足の洗浄が可能となり学生の衛生面を確保します。そして、東側及び北側のフェンスを既存の万年塀から格子状へ更新しました。



大学1号館5階ゼミ教室のリニューアルについて

令和元年度末に5階ゼミ教室の教室機器をリニューアルしました。

現在ほとんどの授業が電子媒体を用いて実施されています。そのため教室機器の改善は学生の皆さんの学習環境に大きく影響をします。今までは各教室の角に電子黒板を設

置しておりましたが、今回は新たにプロジェクターを天井に設置し、教室前面のホワイトボードに投影される仕組みとなっております。

今回のリニューアルは単に視聴覚機器の劣化によるものではなく、一昨年度の学生アンケート等で視聴覚機器の照度低下などの意見が多くあったことも関係しています。

またプロジェクターを天井に設置することで、着席場所に関わらず画面が見えるようにすることも、限られた教室スペースを有効利用できるように配慮しました。その他に教育効果の向上を見込み、側面にもホワイトボードも増設しました。



人事異動

- ◆教員
 1. 令和2年3月31日付
 - 【退職】 鈴木 信雄 千葉経済大学経済学科教授(名誉教授)
 - 山岡 昭吉 千葉経済大学経済学科教授(客員教授)
 2. 令和2年4月1日付
 - 【採用】 青木 慎 千葉経済大学経済学科専任講師
 - 馬場 大樹 千葉経済大学経済学科専任講師
 - 宗村 敦子 千葉経済大学経済学科専任講師
 - 【昇任】 周 炫宗 千葉経済大学経済学科教授
 - 中島 剛 千葉経済大学経済学科教授
 - 河原 礼修 千葉経済大学経済学科教授
 - 村田 旭 千葉経済大学経済学科准教授
 - 3. 令和2年8月31日付
 - 【退職】 鎗山 徹 千葉経済大学経済学科教授
 - 4. 令和2年9月30日付
 - 【退職】 奥貫 泰正 千葉経済大学経営学科教授
 - ◆職員
 1. 令和2年1月1日付
 - 【採用】 立崎 里枝 大学・短期大学部事務局庶務課(嘱託)
 - 當間 忍 大学・短期大学部事務局庶務課・情報企画戦略室技術顧問(嘱託)
 2. 令和2年3月1日付
 - 【配置換】 藤田 幸枝 大学・短期大学部事務局大学学務課係長
 - 鈴木 智志 大学・短期大学部事務局入試広報センター 兼 情報企画戦略室
 3. 令和2年3月31日付
 - 【退職】 小石まさよ 大学・短期大学部事務局キャリアセンター
 4. 令和2年4月1日付
 - 【採用】 鴛田 朋允 大学・短期大学部事務局入試広報センター 兼 情報企画戦略室
 - 岡野 輝 大学・短期大学部事務局入試広報センター
 - 【採用】 玉田 聡子 大学・短期大学部事務局キャリアセンター
 - 山岸 等 大学・短期大学部事務局入試広報センター
 - 森 由紀子 大学・短期大学部事務局入試広報センター
 - 菊池 恵美 大学・短期大学部事務局庶務課(嘱託)
 - 清宮 理代 大学・短期大学部事務局大学学務課(嘱託)
 - 5. 令和2年9月15日付
 - 【採用】 菅谷 祐輔 大学・短期大学部事務局大学学務課 兼 地域経済博物館
 - 【配置換】 古川将偉治 法人事務局総務課(管財班)係長
 - 中沢 雄一 大学・短期大学部事務局大学学務課主任 兼 法人事務局総務課(管財班)主任
 - 齋藤 大介 大学・短期大学部事務局入試広報センター
 - 池田 和俊 大学・短期大学部事務局キャリアセンター 兼 地域連携室
6. 令和2年9月30日付
 - 【退職】 梅沢ルミ子 大学・短期大学部学務課看護師
 - 森 由紀子 大学・短期大学部事務局入試広報センター